



## ケアマネ独立性や囲い込み対策を議論 有料老人ホーム検討会



厚生労働省は、社会保障審議会介護保険部会で有料老人ホームのサービス提供に関する検討会を立ち上げました。全国に1万6千棟あり、自治体の総量規制の影響を受けないことから定員ベース61万人分と最も多い特別養護老人ホーム(64万人分)に迫る勢いで増えています。

最近の不幸事の報道で有料老人ホームに対する目も厳しくなり、これまで以上に「外部の介護保険サービス利用を制限しない」「経営状況に関する情報を積極的に開示する」などの規制による運営が求められる可能性が大きくなります。

本検討会では、夏ごろまでに取りまとめを行う予定です。

### 検討会立ち上げの背景



- **見捨てられた老人ホーム事件**  
職員が短期間で大量離職し、入居者へサービス提供ができず経営者がホーム閉鎖し行方をくらました
- **28億円の巨額の訪問介護報酬不正が発覚**  
ターミナル期の人や特定の難病の人を受け入れる有料老人ホームを運営する大手事業者だった
- **100万円を超える高額紹介料を設定**  
有料老人ホームが高齢者住宅紹介事業者に対して、医療依存度の高い人を紹介したとき
- 有料老人ホームの多様なサービス提供実態を、厚労省や自治体は完全に把握していない。
- 有料老人ホームの届出時に、運営者の体制、事業計画などを、事前チェックを十分に行うことが難しい。
- 入居者への過剰なサービスを行っている有料老人ホームに対する家賃やケアプランの確認、点検が十分に行えず運営体制に問題ある事業者が放置されている。



### 有料老人ホームのあり方 検討事項

- 1. 有料老人ホームの運営・サービス提供のあり方**
  - 有料老人ホームのサービス提供確保策  
住宅型老人ホームとケアマネ事業所の関係のあり方 など
  - 入居紹介業の運営透明性の確保 など
  - 介護保険事業(支援)計画の作成に向けた対応
- 2. 有料老人ホームの指導監督のあり方**
  - サービスの透明性・質の確保に向けた行政の関与
  - 規制や指導監督、違反事案の発生時の対応
- 3. 囲い込み対策のあり方**  
(住宅有料老人ホーム)
  - ケアマネの住宅型有料老人ホーム事業者からの独立性・中立性確保の仕組み
  - 事業運営の透明性向上のための方策
  - (特定施設入居者生活介護)
    - 特定施設に対する総量規制のあり方や、移行策
    - 外部サービス型の活用促進



■ 厚生労働省「有料老人ホームにおける望ましいサービス提供のあり方に関する検討会(第1回)の資料について」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_56981.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_56981.html)



## 健康長寿 高齢者の独居問題



ケア・ライフ・デザイン  
き ら みさお  
代表 吉 良 操

厚生労働省が2023年に公表した調査結果では、高齢者（65歳以上）の独居世帯は約855万世帯で全世帯の15.7%です。それが2050年には、2割強つまり5世帯に1世帯となり、高齢者世帯の半分は独居世帯となります。今後の社会保障や地域支援のあり方に大きな影響を与える大きな課題です。

高齢者の独居が増え孤立する原因としては、インターネットや宅配により外出しなくても生活できる便利な時代になった面もありますが、家族や友人、地域社会とのつながりが希薄となっている面が大きいといえます。

### 高齢者の社会的孤立による問題点

生きがいの  
低下



- 男性のひとり暮らし、健康状態が良くない  
会話をほとんどしない、近所の人とのつきあいが  
ない困ったときに頼れる人がいないなど社会的に孤立した  
高齢者は生きがいを感じていない人の割合が高い。

フレイルの  
出現と進行



- 社会参加や活動する機会が減り、家に閉じこもると  
生活不活発になり、食欲低下、栄養の偏り、筋肉量減少  
筋力低下からフレイル症状に陥る。

消費者トラブルや  
犯罪巻き込まれ



- 孤立していると**お金、健康、将来など不安**を抱えている。  
不安な人に犯罪者が財産を狙い言葉たくみに近づいて  
きても相談できないと**犯罪、トラブルに巻き込まれ**やすい。

孤独死が増える



- 近所づきあいや社会参加で、お互いに気をかけ合い見守り  
ひとり暮らしでもお互いの健康状態近況を把握していれば  
たとえ急な体調不良や不慮の事故があった場合でも  
緊急対応できやすくなります。



■ 長寿科学振興財団 健康長寿ネット「高齢者の独居問題」

<https://www.tyojyu.or.jp/net/kenkou-tyojyu/tyojyu-shakai-mondai/koreisha-dokkyomondai.html>

在宅で役に立つ  
食支援の**実践術**

5月23日(金)  
15:00 ~ 16:30



講師 芳村 直美 氏 特定医療法人 研精会 食支援 プロジェクト推進本部長

無料 GREENCARE FORUM Online

私たちグ



告

きぬせん福祉用具研究会

千葉県船橋市海神四丁目9-18

連絡先：047-433-1012 FAX：047-433-10

mail：info@kinusen.net

URL：https://kinusen.r

